

5 学年 音楽科 授業計画

広島市立 石内小学校

教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

評価の観点

- ・創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする。
- ・音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わう。
- ・音楽の美しさを味わって聴き、様々な音楽に親しむ。

評価の方法

テスト、実技、ノート(プリント)、授業態度(発表など)

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> ふしの重なり合いを感じ取る こいのぼり やさしい風に ほか アジアの音楽に親しもう アジアの国々の音楽 子もり歌 ほか いろいろなひびきを味わおう 白鳥 	<ul style="list-style-type: none"> 声や音が重なり合う響きを感じ取って、表情豊かに歌ったり演奏したりする。 重なり合う各々の旋律の特徴を感じ取って、演奏の仕方を工夫する。 旋律の特徴や響きの違いを感じ取りながら、アジアの音楽に親しむ。 音色や響きの特徴を味わって、想像豊かに聴いたり表現したりする。 旋律と低音の響きを感じ取って、演奏の仕方を工夫する。
後期	<ul style="list-style-type: none"> 重なり合う音の美しさを味わおう 静かにねむれ 威風堂々第一番 ほか 曲想を感じ取る 冬げしき キリマンジャロ ほか 日本の音楽を味わおう 浜辺の歌 スキーの歌 ほか 心をこめて演奏しよう 夕ぐれ 大空がむかえる朝 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> 和音の響きの美しさを味わって聴いたり表現したりする。 和音の響きの変化を感じ取って、演奏の仕方を工夫する。 曲想を感じ取って、想像豊かに聴いたり表情豊かに表現したりする。 曲想や歌詞の内容を生かして、表現の仕方を工夫する。 歌詞と旋律のかかわりや人の声の特徴を感じ取って、日本の歌曲の美しさを味わう。 心をこめて演奏したり、気持ちを合わせて表現したりする喜びを味わう。